

広報
257号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980~1
発行人 近藤 勝
編集広報委員会



大雪山は、日本で最もはやく紅葉が見られる。タイミングがよいと真っ白に輝く旭岳の稜線に錦秋が望める。

城南支部 (株)梶谷商事 梶野泰一

〈 主 な 内 容 〉

新年のご挨拶	理事長 近藤 勝	2	〔忘年会開催〕	台東支部長 高山昭二郎	13
	副理事長 清水弘允、松井隆宏	3~5		山手支部 徳永祐司	13~14
	東京返本加工協同組合理事長 藤井康夫	5~6		江墨支部 山口勝弘	14
荒川支部創立60周年祝賀会	荒川支部長 久保田貞行	6~7		城北支部長 黒田義孝	14~15
直納部共販合同委員会及び忘年会		8	組合員の広場		15~16
清風会忘年会		8	「英会話奮闘記」	広報部長 清水弘允	15~16
組合ゴルフコンペ	青年部幹事長 廣田圭吾	9~10	支部スケジュール・青年部より		16~17
支部便り			お知らせ		17~18
〔忘年ゴルフ大会〕	足立支部長 赤松源裕	10	「1月2月会議・催事予定」「計報」「古紙価格」		
〔懇親ゴルフコンペと忘年会〕	城南支部長 坂田 智	10~11	会議概要〔11月・12月〕		18~24
〔忘年会開催〕	荒川支部長 久保田貞行	11	編集後記	広報部副部長 脇 克美	25
	文京支部長 大柴和男	12	広 告		26

新年のご挨拶

東京都製紙原料協同組合
理事長 近藤 勝



新年明けまして
おめでとございます
ます。皆様方には
恙なく新春をお迎
えの事とお慶び申
上げます。昨年

は十二支最後の「亥年」であり関東大震災の
ような大災害や地殻変動の起こる年と言われ
ましたが、幸いに大災害が起こることはあり
ませんでした。しかし、連日40度を超す夏の
猛暑、世界的損失を引起こしたサブプライム
ローン問題、何十年経っても一向に無くなら
ない官僚の汚職・不祥事、食品表示偽装問
題、大人の身勝手な都合で犠牲になる子供へ
の殺害事件等、世を嘆く出来事が続発致しま
した。又、大手企業の業績回復から中小企業
への景気波及が期待された年でもありません
が、その牽引役である建設業界は耐震強度偽
装問題等の影響で大幅な工期遅れや見直し
が続出し、商業においても大手格差、地方格差は

一段と進み、製造業は原・燃料を始めとする資
材の高騰により中小企業の景況感は一向上
向く事はありませんでした。

そういつた環境の中、古紙業界は中国への
輸出価格上昇、国内の洋紙メーカーにおける
DIP増設、新マシンの建設の影響により20
年ぶりにトン20、000円ラインを回復す
る機運となつて参りました。特に昨年後半は
月を追うごとに正に「猪突猛進」「獅子奮
迅」の勢いでありました。しかし、日本の古
紙回収増がだんだん頭打ち傾向になり、都会
地の産業古紙はむしろ減少の一途にある中、
集荷競争は一段と激化しつつあります。特に
拍車をかけているのが行政関係の入札制度で
従来の地元企業保護、優先などといった意識
はかけらもなく残念な思いで一杯です。

本年は子年、十二子最初の年としてこれか
らの12年間、世界はどうなるのでしょうか。
まず頭に浮かぶのが連日、新聞のトップ記事
で目にするようになった地球温暖化、環境問
題です。ここ数年、エルニーニョ現象やイン
ドでの49度という熱波、バン格拉デッシュで
の大型ハリケーン等、確かに世界中で様々な
異常気象が起こっています。北極海水が単純
計算では後8年で消滅する程のスピードで解
けていて、更にヒマラヤの永久凍土が融解し

そこから温暖化ガスの原因であるメタン及び
CO₂が大量発生しているという。IPCCとい
う気候変動を調査している機関からの報告書
では今後、温室効果ガスを現在の半分以下に
しないと地球上の温暖化を止めることができ
ないそうだ。京都議定書から始まって世界は
一部の国を除いて全産業がCO₂削減に必死に
なっています。私達業界もわずかな量かも知
れませんが、電気、燃料の節約に努めリサイ
クル社会を構築する一員として温暖化防止に
注力して行かなければならないと思います。
環境保全活動に積極的に参加しながら、今年
一年が皆様方にとって健康で良き年になりま
す様、又、業界全体が更に発展して行くこと
ができます様祈念致しまして年頭のご挨拶と
させていただきます。

新年のご挨拶

東京都製紙原料協同組合
副理事長 清水 弘允



明けましておめでとうございます。先日発表された日銀の企業短期経済観測調査（短観）によれば、企業の景況感を示す

業況判断指数が3期ぶりに悪化しました。要因として、原油を中心とした国際商品市況の高騰による原材料価格の上昇、建築基準法改正に伴う建築・住宅着工の落ち込み、それに伴う関連業界の悪化、サブプライム・ローン問題による世界経済の減速と企業活動への影響等が指摘されています。しかし一方で輸出関連の業界は押しなべて業績が好調のようです。確かに原油の値上がりは毎日トラックを走らせている我々としては、日々肌で感じる事柄です。また建築基準法改正は建物構造計算を誤魔化した事件が発端の止むを得ない改正だと思います。しかし11月の首都圏マンショ

ン発売戸数が前年同月比48・6%減と聞く、自社の古紙売上が突然40%以上減つた事を想像すれば分かるように、住宅関連業界がどれだけ大変か想像に難くありません。

それに比べれば我々業界の現状は恵まれていると思います。しかし我々業界の歴史を振り返って見ると、ずっと大変な時期が続いてきました。特に過去20年間、他業界が良い時も特に陽に当たる事もなく在庫をさばくのに四苦八苦し、相場がずっと下がりました。古紙が発生物であり生産物ではない為、古紙業界は古紙の需給関係に積極的に関る事が出来なかつたからでしょう。

やっとここ2、3年輸出により需給バランスが回復し一息入れています。構造的に回収量が国内消費量より400万トン多い事に変わりはありません。今後も輸出先の動向に気をつけ、国内メーカーの変化にアンテナをのばし、他業界からの参入に対抗し、古紙業界一丸となって取引先から選んでもらえる業界になるように努力して行きたいと思えます。ただ総論を幾ら述べても個々の企業業績とはなりませんので、自社を中から外から見るとは養いたいと自戒の念を込めて思えます。その為にも組合が果たす役割は沢山あると思います。組合は情報、体験を組合員に提

供する事が必要であると共に、組合員は組合活動に参加することが、何かを得る一歩である事を自覚して頂きたいと思えます。

今年も皆さんと共に、あれこれと意見交換、情報交換して切磋琢磨して行きたいと思えます。どうぞ宜しくお願いします。

新年のご挨拶

東京都製紙原料協同組合
副理事長 松井 隆宏



新年あけましておめでとうございます。皆様には新しい良い年を迎えられたこと、お喜び申しあげま

す。昨年は古紙業界も世界及び国内情勢の変化等により、長い価格低迷から抜け出しやつと光が見えてきた年だと思えます。ただ出版、印刷業界等の不振のためか古紙の発生はよくありませんでした。マスコミの情報によると本年度の一般景気は昨年並みか、やや下降きみとのことです。この様な状況の中これ

から過当競争になっていく心配がありますが私は以前、古紙価格の悪い時に思いました、この業界は過当競争をする価値もない魅力のない業界になってしまった。でもこの仕事しか能もないし、多くの皆様にお世話になってきたのだからなんとか迷惑をかけないでやり抜こう、そう思っただけで頑張ってきました。集荷のみならず多分そうだったのではないかと思います。

ある意味自由競争の世の中すべての業界が競争だと思っ。そして競争に負けた企業は消えていく。従って合理化は勿論必要だと思っ。言っまでもなく競争とは良識ある競争のことです。非常識な過当競争をすれば自身の首を絞めるだけではなく多くの人に迷惑をかけるのは当然です。

また競争は価格の競争だけではありません、他人に認められるには色々な行動、サービスもあるはずで。集荷のみならず共にいい知恵を出し合いながら頑張りましょう。

どうぞ本年もよろしく願いました。皆様にとってよい年になります様お祈りいたします。

新年のご挨拶

東京返本加工協同組合
理事長 藤井 康夫



新年あけましておめでとございます。平成20年の新春を迎え、東京都製紙原料協同組合並びに東京返本加工協同組合の組合員の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

東京返本加工協同組合（略称TOM）は蓮田市に事業基盤（出版共同流通（株）蓮田センター）を移し早くも6回目の新年を迎えることとなりました、組合の運営にご尽力頂きました関係各位に改めて感謝申し上げますと存じます。TOMは第42期（19年6月30日期末）の取扱高が885百万円（前年比113・7%）となりました、蓮田事業所開設の第38期の売上規模と比較しますと実に196・6%と二倍近くに成長したこととなります。共同販売事業である輸出事業の拡大が大きな要因ではありますが、古紙販売価格の上

昇による貢献度アップが最大であるとの認識でございます。

しかしながら昨年を振り返ったとき、多くの危惧がよみがえって参ります。

出版業界はついに10年連続のマイナスを記録し、古紙取扱量は5%のマイナスへと転じており、資材費・燃料費の高騰等、楽観出来ないことが多数ございます、好調な販売価格に浮かれることなく気を引き締めて参りたいと存じます。

賛助会員社であります出版共同流通（株）様との連携での書籍古紙化推進は昨年12月末の時点で100社を超え、大きな柱事業として成長を見せております。組合員各社との連携を更に密に行い寄与して参りたいと存じます、何卒、関係各位のご協力を宜しくお願い申し上げます。

TOMにおきましても役職員一同は知恵を出し合い更なる研鑽によりステップアップを目指して頑張る所存でございます、皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

荒川支部創立60周年祝賀会

荒川支部長 久保田 貞行

平成19年11月18日(日)上野精養軒に於きまして祝賀会を開催致しました。当日は約70名のご出席を頂きました。本部理事の皆様にはお忙しい中のご出席、誠にありがとうございました。

荒川支部清水明利理事の開会の挨拶に続き、支部長の挨拶また、近藤勝理事長、栗原正雄全原連理事長、西川太一郎荒川区長よりご挨拶を頂戴致しました。引き続き、藤井潔前支部長、汲田憲一前理事への感謝状の授与、当支部相談役の斉藤順孝氏の乾杯の発声により祝宴が始まりました。しばしの歓談、会食後、当支部の歴史をスライドによるプロジェクト映像、懐かしい諸先輩方が写し出されたり、諸行事の様子に、会場内ではざわめきが起き、和気合い合いの一時を過ごすことができました。その後、くじ引き大会を実施し、和やかな雰囲気の中、当支部藤井康夫理事の閉会の挨拶でお開きとなりました。

準備期間もあまりなく7月より始めました実行委員会の皆様に、仕事が終わってからの打合わせ、準備作業を何度となくお願いして

参りました。委員の皆様、大変お疲れ様でした。ご協力に感謝致します。

組合の皆様には今後益々のご指導、ご協力を頂き、この先10年、20年後にこの商売を続けていて良かったと思える業界になればと願っております。

最後に皆様のご協力に対し、心より感謝申し上げます。

直納部共販合同委員会及び忘年会

12月12日(水)午後5時より伊豆栄「梅川亭」で直納部共販合同委員会が開催されました。会議では12月の共販輸出の話や市況について各委員より報告がありました。

会議終了後、忘年会となり過去最高の総勢39名が集まり、今年最後の宴が盛大に行われました。

清風会 忘年会

平成19年12月6日(木)

上野東天紅8階「ルークスの間」で総勢23名の参加で行われました。

坂田亮作会長を初めとした組合の先輩方も多

数参加した楽しい忘年会になりました。

今回より清風会の位置付けを、理事OB及び現役理事による会としましたので、従来の年会費制ではなく、ゴルフコンペ又は、忘年会開催時に、そのつど会費を払い参加できるようになりました。そのため、一般の理事も加わり、一段と盛り上がりのある有意義な忘年会となりました。

組合ゴルフコンペ

青年部幹事長 廣田 圭吾

去る12月2日に栃木県ゴルフ佐野で青年部主催によるゴルフコンペを行いました。飾走の忙しい時期にも関わらず、近藤理事長、清水副理事長、皆川前理事長をはじめとする29名もの参加を頂き盛大なコンペとなりました。

当日は、前週の荒天続きが嘘のように暖かい日差しに恵まれ、半袖でラウンドされる方もいらっしやるほどでした。ゴルフ佐野は、比較的、平坦なコースですが決して単調ではなく、レベルなりに戦略性を求められます。コース整備は行き届いているものの、

ティーショットを曲げてしまおうと林からセカンドは難しく、スコアメイクに苦しみます。と言うか自分は苦しみました。飛距離より正確性が求められるコースで、マグレの好スコアは望めません。結果的に腕自慢が上位で凌ぎを削ることとなり、昼食時には互いのスコアを笑顔で聞きながら、目は笑っていない・・・そんな光景が見受けられ、白熱したラウンドが繰り広げられました。

話は逸れますが、私も2年前の組合コンペでコースデビューしました。ろくに練習もせず軽い気持ちで参加したものの1番スタートで1番手になってしまいました。「7番アイアンだけで廻れるよ」の言葉を信じアイアンを握りしめ、いざティーショットを！と素振りしたところ、諸先輩から「アイアンで打つてどうする」と温かい言葉を頂き、人生で初めてドライバーを握って打たせて頂きました。スコアは推して知るべし。

青年部幹事長となり、ひどいハンデのままコンペ幹事となりました。ところが皆さん、世間は広い。こんな私でも最近、ブービー賞も取れませんか。上位のレベルも高い、当コンペですが、下位のレベルもかなり低いんです。腕前に自信のない方も充分楽しめますので、是非、ご参加ください。

さて、私とは遠いところで自熟した上位争いですが、新ベリアハンデということもありネットスコアでは大激戦となりました。その中で清水副理事長が強豪を抑えきって優勝を飾りました。ハンデに泣いたものの、ベスグロは脅威79で荒川支部の清水理事でした。

我々古紙業界は、ゴルフをする機会が多いと思いますが（ゴルフ好きも多い気がします・・・）当組合コンペは和気藹々とした雰囲気の中で、上級者から初級者まで楽しめると実感しました。また、今回、初めて幹事を勤めさせて頂きました。至らぬ点が多い中、皆様には気持ちよくラウンドして頂き、改善点についても温かいご意見も頂戴しました。より良いコンペとなるよう努力してまいりますので、今後ともお誘い合わせの上ご参加頂ければ光栄です。

- 優勝 清水 弘允
- 準優勝 菊池 武美
- 三位 清水 明利
- ベスグロ 清水 明利

支部便り

足立支部 忘年ゴルフ大会

足立支部長 赤松源裕

足立支部では、忘年ゴルフ大会を12月12日笠間カントリー倶楽部で行いました。

普段の支部会よりも多い、参加人数13名（その内3組はご夫婦）で、快晴の中、風もない最高のコンディションで、和気あいあいと忘年ゴルフを楽しみました。

皆さんも12月は、忘年会などで何かとアルコールを沢山飲む機会が多いと思いますが、忘年ゴルフは健康的で最高にいいですよ。尚、当日のプレー費は、カート付・昼食付・キャデーはナシで、8,300円でした。

城南支部 懇親ゴルフコンペと

忘年会

城南支部長 坂田 智

11月11日（日）雨の天気予報を覆し、過にし易い天候の中で久し振りの「支部懇親コンペ」が千葉国際カントリークラブにおいて行

われました。参加者それぞれが実力を発揮し（？）珍プレー、好プレーが繰り広げられる中、和氣藹々とプレーを楽しみました。

尚、次回開催は6月頃の予定です。今回参加できなかった方々も、次回のご参加をお待ち申し上げます。

今回の各賞は、以下のとおりです。

優勝 滝沢 勝義(株)共益・商会)

準優勝 中村 光喜(有)船戸寿男商店)

三位 中田 章(株)中田)

ベストグロ 中村 典子(有)船戸寿男商店)

又、12月の第1土曜日に恒例の城南支部の忘年会が開催されました。

場所は新橋の新橋亭(シンキョウテイ)という中華料理の店で行なわれました。

今年には本部で5月に役員改選が行なわれ、近藤理事長、清水副理事長に出席して頂きました。又、当日予定のつかなかつた松井副理事長には、御祝を頂きまして、大変ありがとうございました。又、大同生命からも服部課長さんと小川さんにおいて頂きました。今回の幹事は平松さんと中田の茂木さんをお願いし、司会の平松さんの進行により支部長の挨拶、近藤理事長の乾杯に始まりなごやかに歓談。アルコールも食事も進み、あつという間

に中締めとなりました。中締めを清水副理事長にお願いし、散会となりました。

荒川支部 忘年会開催

荒川支部長 久保田 貞行

平成19年12月10日(月)、荒川支部、十日会合同忘年会を東日暮里4丁目町会会館に於きまして開催致しました。

当日は、28名が出席致しました。十日会とは、無尽の会で会費の殆んどが支部員で構成されている会です。

当支部の大久保理事によるインド視察の報告、支部長による年末、年始行事予定(夜警、新年会)の報告後、会食が始まり、市況も良くなっている為か、皆様明るい雰囲気です、和気あいあいの一時を過ごすことができました。

文京支部 忘年会

文京支部長 大柴 和男

文京支部忘年会を12月10日(月)文京区千駄木 中華料理 天外天別館にて開催いたしました。司会進行を(有)高橋商店の高橋克之様へお願いして、支部長の挨拶、近藤理事

長 美濃紙業(株)、松井副理事長(株)松井紙業」の挨拶、高山台東支部長(有)北信紙業」に乾杯のご発声で開宴いたしました。

お客様は脇山手支部長(株)脇商店、黒田城北支部長(有)黒田商事、城北支部員・乗附様「(株)宏文社」、大同生命保険(株)服部課長、斉藤様、組合事務局夏目様、支部員総勢で22名にて行ないました。

たらば蟹、フカヒレ、車海老、特製おこげ料理等々中国料理の奥深い味わいを御賞味いただき、ビンゴゲームでは一等は近藤理事長、二等は支部員志日久守様、三等は相談役櫻原様が大当りいたしました。

中締めを清水副理事長にお願いし、集合写真を撮って、おみやげを持って帰路につきました。皆様のご協力により明るく楽しい忘年会になりました。ありがとうございました。

台東支部 忘年会

台東支部長 高山昭二郎

11月末に定例会を兼ねて、忘年会を行ないました。12月初めの役員会で、原稿を頼まれていながら、再催促のFAXがあり、ペンを持ったのは20日になりました。如何に筆不精かが身に沁みます。相変わらずの出席率の悪

い会になってしまいました。出席者の皆様は、市況に始まり仕入れに関する情報交換など、飲みまた食べながら盛り上がり、2時間があっという間に過ぎました。こういう状況を見るにつけ、決して無駄な会合ではないと思ひ、一人でも多くの出席を願う思ひです。会場の中華料理店「華府」は非常に味の良い料理でした。又、「紹興酒」は年代物のおいしいお酒でした。近藤清司社長には、会計と会合時の幹事を引受けていただき、この一年誠にありがとうございました。又来年も宜しくお願い致します。

追記

12月10日文京支部の忘年会に招待頂きました。来賓の皆様含め、²数名の賑やかな会でした。羨ましく、又、恨やましく思いました。台東支部も他支部に負けず、来年からは、支部員の皆様に御協力頂き、盛会な会合になるよう、努力してゆくつもりです。

文京支部の皆様、楽しい一時をありがとうございました。

山手支部 忘 年 会

山手支部 徳永 裕司

師走に入り何かと忙しい中、12月15日、山手支部忘年会を寿司やなぎにて、開催致しました。当日は寒い日でありましたが、大勢の出席者をいただき、誠にありがとうございました。脇支部長の挨拶の後、宮崎理事の乾杯によって、宴は執り行われました。温かいお鍋と美味しいお酒がすすむ中、綺麗なお姉さん方との会話で、私たち組合員も盛り上がり楽しい宴席となりました。今年は秋以降の古紙価格の上昇も伴い、皆様のお顔も和やかに覗えました。束の間の2時間が過ぎ、名残惜しい中、長井理事の中締めにて、忘年会を終了しました。山手支部組合員の皆様方、又、青年部の皆様、忘年会のご参加誠にありがとうございました。来年も支部活動にご理解、ご協力を宜しくお願い致します。来年もこのような楽しい会になるよう、皆様のご活躍を期待しております。

江墨支部 忘 年 会

江墨支部 山口 勝弘

12月20日木曜日午後6時半、太平町「吉野寿司」に於いて、近藤理事長・夏目専務理事そして、支部OBの木城さん・山口さんをお招きして総勢²名により、江墨支部忘年会を開

催いたしました。

埜島幹事の司会進行で、松井支部長の挨拶のあと、近藤理事長より市況などのお話をいただき、近年に無い高値での推移に参加者全員が一喜一憂してありました。その後、夏目専務理事より合同新年会への参加の呼び掛けが有り、当支部からは²名の参加が確定いたしました。

そして、突然の指名で若輩者の私が乾杯の音頭を取ることとなり、不慣れな挨拶のあと乾杯となりました。互いの労を労いながら、向島の芸者さんによるお酌もありお酒のほつも良く進み、途中三味線や踊りの披露もあり、とても和やかな雰囲気の中、あっという間に時間が過ぎていきました。最後に、石橋理事による三本締めでお開きとなりました。近藤理事長、夏目専務理事お忙しい中、ありがとうございました。そして、埜島幹事、会の手配から進行までご苦労様でした。

城北支部 忘 年 会

城北支部長 黒田 義孝

城北支部忘年会 12月14日今年目は黒雅叙園にて開催をしました。

目黒雅叙園は昭和の竜官城と言われ建物、

絵画、彫り物などがあり、又100段階段があり実は99段との事。その階段途中に各部屋があり、部屋の中が絵画彫り物ですばらしかった。

約1時間位かけて見学をする。皆さんがとも喜んで楽しまれた様子でした。

お客様に近藤理事長、清水、松井両副理事長、赤染直納部長、宮崎集荷部長、事務局の夏目さん、大同生命の斉藤さん、戸部さんに参加頂き有難う御座いました。

工藤商店の島田さんの司会で開宴。支部長挨拶、近藤理事長の挨拶を頂き、乾杯は城北支部は集荷の方が多いので、宮崎集荷部長にお願いをした。美味しい料理を頂きながらカラオケでは皆さんの自慢の歌を聞かせて頂き2時間があったという間に過ぎて時間が来てしまいました。中締めに当支部の皆川前理事長に締めて頂きお開きになりました。皆さんありがとうございました。

参加者 支部員31名、お客様8名、合計39名
お手伝い頂いた辻さん、島田さん、竹内さん、武田さん、ありがとうございました。

組合員の広場

英会話奮闘記

広報部長 清水 弘允

社会人になったばかりの頃、米国各地をホームステイしながら1ヶ月程回る機会がありました。どの家庭も良い方達ばかりで歓迎して呉れたのですが、食事をしたりピクニックに行っても殆ど英語が分からず、ただニコニコしているばかりでした。ある家庭ではご主人と当時のベトナム戦争の話になり、ニコニコばかりしている訳にもいかず一生懸命英語で議論しましたが歯が立ちません。日本語で議論していれば簡単に論破出来るのと思いつつ一方的に主張され、つくづく自分の英語力の無さ、しいては日本の英語教育の欠陥について考えさせられたものでした。なぜなら中学から大学までずっと英語を勉強し、それに費やした時間とエネルギーといったら大変なものだからです。受験勉強で英単語はかなり知っているつもりでしたが、今考えると本当に簡単な会話の単語でも、学校では習っていない単語が沢山ありました。要するに日

本の学校で教わる英語では会話ができない事がよく分かりました。勿論、英単語は沢山知っていたほうが良いし、英文法は知っていたほうが早く正しい英語を喋れる様になる事は間違いありませんが。

帰国してから、早速英会話学校に通い始め、それから今日に至るまで何度か中断したものの、勉強は続けています。ただ「英会話を勉強する」と言う表現は正しくないと思っています。「習うより慣れる」と言いますが英会話もそう言う事だと思います。人によつては外人を見て英語が喋れて格好いいと言う人が居ますが、それはナンセンスです。乞食だつてその国で生まれて育てばその国の言葉は喋れる様になるのですから。英語は慣れる事がなんとと言っても大切です。ビギナーは英語で聞いた言葉を、頭の中で日本語に翻訳し理解し、今度は自分の言いたい事を日本語で考えてからそれを英語に翻訳して喋ります。しかし長い間、英語に接して反応していると次第に英語を聞いたら英語のまま理解するようになります。そうするとしめたもので、自分で言いたい事も英語で考える様になります。外国語の上達とは、聞いた言葉のまま理解し、そのままその外国語で返事が出来るようになる事だと思います。

現在は、ある程度英語を喋るので、えらそうな事を言っていますが、掛かった時間と授業料、それにエネルギーは自分で言うのもなんですが大変なものです。しつこい性格と外国旅行をした時、英語で外人と直接話をしたいと言う願望が、今まで英会話の勉強が続いた理由だと思っています。昔は考えてもいませんでしたが、最近は古紙も輸出する時代になり、英語が仕事でも役立つようになりました。組合の業界視察旅行でアジアの国々を訪問するようになりましたが、やはり英語が共通語です。訪問した国々で多くの方々とは英語で話す事は、やはり通訳を通すよりコミュニケーションがスムーズになります。皆さんもボケ防止の意味を含めて、英会話に挑戦しては如何ですか。

支部スケジュール

- 千代田支部
 - 支部新年会 1月17日(木) 都銀8階
- 中央支部
 - 支部新年会 2月16日(土)
 - 支部会 3月10日(月)
- 文京支部
 - 支部会 2月8日(金) 寿し常

- 支部会 3月10日(月) 遠東飯店
- 台東支部
 - 支部会 3月定例会を予定

荒川支部

- 支部新年会 1月6日(日)
- 3月に役員会を開催予定

足立支部

- 2月に支部会を予定(1・3月予定なし)
- 山手支部

- 支部会 2月18日(月) 鯨やなぎ
- 支部会 3月19日(水) 鯨やなぎ

評議会 3月に予定

城南支部

支部一泊旅行

- 2月2日(土)～3日(日)

江墨支部

- 支部新年会 1月18日(金)
- 支部会 2月20日(水)
- 支部会 3月20日(木)
- 3月に有志による一泊旅行を予定

城北支部

- 支部会 2月8日(金)
- 支部会 3月14日(金)

*** 青年部より
大王製紙三島工場見学のお知らせ**

平成20年2月22日(金)・23日(土)の一泊で工場見学を行います。
参加者は、25名程度で実施予定
詳細は、青年部より各自宛に案内書を送付します。

お知らせ

- 〔1月会議・催事予定〕
- 1月10日(木) 東京都中小企業団体中央会賀詞交歓会(am11:00)
 - 目黒雅叙園2階「舞扇の間」
- 1月10日(木) 古紙センター互礼会
 - (pm1:30～) ホテルグランドパレス
- 1月16日(水) 午前 官公庁挨拶廻り)
 - 午後 常任理事会(pm2:45) (理事会) (pm4:00)
 - 組合会議室
- 1月16日(水) 上野中金会賀詞交歓会
 - (pm5:30) 上野東天紅

1月17日(木) 製本工組「新春のつどい」
 (pm6:00) 椿山荘

1月17日(木) 関東商組新年会(pm5:00)
 〃 ホテルラングウッド

1月18日(金) 富士貨協荷主懇談会新年定例会
 (pm3講演会pm5懇親会) ホテルグランド富士

1月21日(月) 古紙センター関東地区委員会
 (pm4) 研修会pm5:30

1月25日(金) 古紙センター業務委員会
 (pm1:30) センター会議室

1月25日(金) 全原連新年会(pm5) 浅草ビューホテル

1月26日(土) 組合合同新年会
 (pm5:30受付pm6開宴) 上野東天紅8階「ルーキス」

1月31日(木) 返本加工組合新年会
 (pm6:00) 精養軒

〔2月会議・催事予定〕
 2月2日(土) 東資協新年会
 (pm6:00) 東京ドームシテイ青いビル2階

2月5日(火) 常任理事会(pm2:30)
 理事会(pm4:00) 組合会議室

2月19日(火) 静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会 事前会議
 (pm3:10) 本会議(pm4:00) 上野「精養軒」

2月22日(金) 23日(土) 青年部 大王製紙三島工場見学

新組合員加入
 平成20年1月1日付で加入
 台東支部 近藤美實商店 近藤美實
 足立支部 (有) 柿沼商店 柿沼 清
 足立支部 近藤商店 近藤正三

訃報
 (台東支部) (株) KYOA
 (代表取締役 清水義久 様) のご母堂
 清水秋子様 (享年83)
 平成19年12月2日(日) 逝去
 (千代田支部) (株) 斎藤商店
 (代表者 斎藤米蔵 様) のご尊父
 斎藤 明様 (享年70)
 平成19年12月25日(火) 逝去

〔古紙価格〕
 (東資協の古紙4品の標準売値)
 平成19年12月10日現在

*新聞 11、13円(上昇)
 *雑誌 8、9円(下値上昇)

段ボール 10、11円(下値上昇)
 色上(並) 8、9円(下値上昇)
 「古紙品質調査事業」
 平成19年10月、12月価格

〔新聞古紙〕 14、000円/トン
 (段ボール古紙) 15、000円/トン

会議概要(11月・12月)
 11月度定例理事会 (平成19年11月2日(金))
 出席理事21名 於) 組合会議室 pm4:00
 近藤理事長挨拶
 本年もあと2ヶ月となっておりますが、本日も重要な議題が三つありますので、お話し致します。 10月17日に東京都印刷工業組合を訪問(正副理事長・直納部長・集荷部長・事務局の6名)し、新たな会合を持ちたいとの話をしました。結果、快く受けてくれましたので来年に実施し、定期的に年1回ぐらいで行う予定です。先月には静岡県紙業

協会家庭紙部会との会合が行われ、その際に、次回の会議を東京で開催できないか申し入れをしました。これも快く受け入れてもらい来年2月に東京で開催する事となりましたので、大勢の組合員が参加していただければと思っております。来年秋に本組合の60周年記念祝賀会を開催したいと考えております。ご賛同いただければ、実行委員会を立ち上げなければいけないと考えております。それ以外にも本日は、沢山の議題がありますのでよろしく願います。

〔各部報告〕

〔総務部〕報告事項で、会館テナント3階小柳工業(株)が賃貸借契約更新10月31日付け現状家賃で更新した。

〔直納部〕

家庭紙は、8月2円、10月に2円の価格修正があった。DIP増設による洋紙の引き合いが強く、年内にもう一度、価格修正をしないと家庭紙メーカーは難しい状況になるのではない。

市況全般では、11月の関東商組の共販輸出価格は、ダンボール2000トン口が21.13円、500トン口が21.22円。新聞1000トンで21.61円、雑誌1000トンで21.61円。前月比でダンボールが1円、雑誌が90銭の価格修

正であったが、そろそろピークではないかと思われる。東京協組の共販輸出事業のシステムについては11月度より変更する。このところ価格変動が多く、国内価格より下回った輸出価格での対応となった為、11月より3社(松本光春商店・ジェーオーピー・豊田通商)による入札制を導入することとした。11月は、松本光春商店とジェーオーピーの2社による入札となり検討委員会(正副理事長・直納部長・事務局)で検討した結果、ジェーオーピーが店頭渡し価格で上回り決まった。(組合の助成金は、なし)12月からの入札価格の決定は、毎月、検討委員会(正副理事長、直納部正副部长)を開き行う。

〔品種別市況報告〕

〔家庭紙〕家庭紙メーカーは、冬の需要期でありかなり厳しい状況である。輸出の方は一部順調である。

〔段ボール・新聞・雑誌〕中国輸出については、ミックス古紙は5ドル下げても買い手が見つからない状況。新聞とダンボールについては様子見である。3日前アメリカの輸出古紙が下がってガラッと様子が変わっている。新聞は11月から大手が稼動し需要が多いので、内外格差があり価格が非常に不透明である。(オフィス古紙)10月の発生は9月より少し

多いくらいの発生であった。雑誌に左右されている感があり雑誌に入ったり家庭紙向けに行ったりと、雑誌に関しては、まだわからない部分がある。

〔集荷部〕集荷部の忘年会を考えている。市況は、相変わらず発生が悪い。価格修正になっても発生が悪いのでトータルすると良くないケースが出てきている。

〔広報部〕現在、11月号の原稿を集めている状況で、11月中旬頃に発送する予定である。組合総合名簿については、協賛広告をお願いしている企業の原稿提出に少し遅れがあるが、ほぼ予定どおりすすんでいる。今後、組合のホームページの修正と窓日の明確化を図りたい。

〔事業部〕労働時間等設定改善推進助成金制度に関するアンケートを11月中旬に広報誌送付と共に同封するので協力してほしい。組合の合同新年会の幹事を千代田支部の近藤支部長と中央支部の菊池支部長にお願いをする。新年会平成20年1月26日(土)会場、東天紅8階ルキスで会費5000円。アトラクションについては、マジックを候補としてあげる。

〔青年部〕11月1日に製本工組二世との交流会を後楽園のラクーアで行った。出席は当組

合が13名、製本工組が11名。
製本工組の青年部の幹事会は当組合の3倍の人数が集まり活気があるとの事。
その他：荒川支部主催の支部60周年祝賀会を11月18日に上野精養軒で行う予定で多数のご参加をいただいている。

古紙センター

関東地区委員会（平成19年11月19日（月））

PM2時 於）古紙センター会議室

〔需要動向〕 07/10月

単位トン、（ ）は対前年同月比、

在庫の（ ）は在庫率

（関東商組32社実績）

〔新聞〕

仕入 91、714 (104.8%)

出荷 91、277 (103.3%)

在庫 9、451 (10.4%)

〔雑誌〕

仕入 64、116 (105.7%)

出荷 64、799 (106.0%)

在庫 6、119 (9.4%)

〔段ボール〕

仕入 141、046 (102.4%)

出荷 142、574 (103.4%)

在庫 9、608 (6.7%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕

入荷 265、471 (106.5%)

消費 262、718 (101.8%)

在庫 197、848 (75.3%)

〔雑誌〕

入荷 130、808 (102.1%)

消費 128、614 (99.9%)

在庫 49、921 (38.8%)

〔段ボール〕

入荷 333、352 (107.2%)

消費 332、188 (105.5%)

在庫 98、689 (29.7%)

〔業者側コメント〕

〔新聞・雑誌〕新聞は、昨年対比101%、チラシも101%で、あまり変わらない。家庭で取っている新聞自体の量が変わっていないのであまり変化がない。雑誌は、出版数から比べると残本量が減っていない。昨年対比99%で今年上半年期は殆んど変わっていない。輸出は昨年対比121%で伸びている。ただ新聞は65%と35%も減っている。ここは調整局面にきているのではないかと思われ、先の予想がたてにくい。輸出価格が上がり家庭紙原料の価格が上がり中小メーカーの古紙調達に難しくなってきた。

〔段ボール〕段ボールは、輸出で昨年対比127%と多く、中国が買ひすぎている感がある。32社では相変わらずである。

〔メーカー側コメント〕

新聞は、10月は入荷増加、出荷は減った。在庫率は75.3%で順調な在庫率である。入荷、消費とも高い中、なかなか回収量が上がってこない状況である。

ダンボールは、10月は稼働日が1日多く青果物が上がったことで前年に対して103%ではないかと予想している。11月も稼働日が1日多い、全体量では前年並みでペースが落ちてきているのではないかと。段古紙は、10月は需要期で消費量は伸びている。入荷は消費分確保できた。11月は各社消費量みあいの入荷計画である。

紙センター

業務委員会（平成19年11月22日（木））

pm1:30 於）古紙センター会議室

〔1〕平成20年1月～6月の段ボール・新聞

・雑誌の消費計画について

〔2〕古紙の需要・市況動向について

詳細につきましては紙面の都合で割愛させていただきます。

〔3〕紙リサイクル団体表彰状交付について

（中部商組）

〔4〕集回収実施団体への感謝状交付につ
いて

〔5〕エコプロダクト2007への出展につ
いて

全原連役員会

第6回（平成19年9月27日（水）

pm2:45～4:40 古紙再生促進センター）

理事・監事56名・出席44名

（内、委任出席18名）欠席12名

（1）古紙再生促進センター関係

業務委員会（11月22日開催）

*平成20年1月～6月の段ボール・新聞・雑
誌の消費計画について

段ボール

1月～3月

1、856、414t 前年比99・1%

4月～6月

1、994、096t 前年比99・3%

1月～6月

3、850、510t 前年比99・2%

新聞

1月～3月

1、217、008t 前年比107・1%

4月～6月

1、199、236t 前年比107・7%

1月～6月

2、416、244t 前年比107・4%

雑誌

1月～3月

581、778t 前年比99・3%

4月～6月

613、655t 前年比97・4%

1月～6月

1、195、433t 前年比98・3%

*紙リサイクル団体表彰状交付について

・表彰団体名：中部製紙原料商工組合

（昭和27年5月発足60周年）

推薦地区委員会：中部地区委員会

*集回収実施団体への感謝状交付について

・推薦地区委員会：東北地区委員会

・推薦団体：

弘前市立文京小学校PTA・秋田市相染七

区町内会・仙台市南大野田子供会

上山市立本庄小学校PTA・折口原スポー

ツ少年団

*エコプロダクト2007への出展について

・12月13日～15日東京ビックサイト・東館

展示場（3012会場）全原連協賛

*その他

・紙リサイクルセミナー開催結果

10月30日（火）13:00～16:00 虎ノ門・発明

会館ホール（参加者数305名）

・リサイクルペーパーフェア開催結果

11月2～4日イトーヨーカドー甲府昭和店

（来場者数8、700名）

*新年互例会及び業務委員会の予定

・平成20年新年互例会（平成20年1月10日

（木）13:30～ホテルグランドパレス）

・1月業務委員会（平成20年1月25日（金）

13:30～センター会議室）

・2月業務委員会（平成20年3月12日（水）

14:00～センター会議室）

（2）報告事項

*正副理事長会（11月16日開催）

役員改選の審議（矢倉選考委員長）

・選考委員会開催（1月25日16:00～開催）。

・各地区人数割定員を選出

「古紙商品化適格事業所」「古紙リサイク

ルアドバイザー」第2回申請状況報告

新年会（平成20年1月25日）の役割分担及

び招待者検討。

*経済産業省・正副理事長懇談会（11月16日

開催）

*第3回運営委員会報告（11月16日開催）

・近代化推進委員会報告参照。

<p>(3) 審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 役員定数増員に係る定款変更(案)に関する件(役員会上程、承認) ・ 定款変更(役員の数)の理由 <p>全国組織の充実をはかり指導体制強化のため役員定数(理事8名)を増員し、定款変更を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第17条 役員の数について <p>現状：理事 50人以上55人以内、監事 1人または2人 変更：理事 50人以上63人以内、監事 1人または2人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成20年度・21年度の役員選任に係る各地区・人数定員(案)について(役員会上程、承認) ・ 各地区推薦候補者を1月25日選任委員会開催時提出すること。 ・ 通常総会へ議案として提出する。 <p>・ ロゴマーク使用(案)に関する件(役員会上程、一部条文訂正)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「全原連ロゴマークの使用について」を「全原連ロゴマークの使用要領について」に変更。 ・ 「申請料」を「申請使用料」に変更。 <p>・ 「古紙商品化適格事業所」・「古紙リサイクルアドバイザー」申請認定に関する件</p>		
<p>(役員会上程、承認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月15日締切現在(各単組組合員明細書提出) <p>適格事業所：136社、249事業所 アドバイザー：141社、446名</p> <p>(2回合計適格事業所：215社、454事業所 アドバイザー：229社、918名)</p> <p>(4) 近代化推進事業関係 経営革新委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「古紙商品化適格事業所」・「古紙リサイクルアドバイザー」第二次認定に関する件 ・ 審議事項の中で報告済 ・ 「古紙品質管理マニュアル」・「古紙リサイクルアドバイザー講習テキスト」作成の件 ・ 古紙再生促進センター品質事業と連携し推進する。 <p>各単組事務局会議開催の件(平成20年1月25日開催予定)。 需給委員会</p> <p>海外視察調査報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 視察候補地：インド、日程：11月15～21日(5泊7日) 2社4工場見学。 <p>IT推進委員会 11月21日(水)全原連・関東合同会議開</p>		
<p>3 プログラム内容 記念講演会の実施を検討する。講師等の内容を詰める。</p>	<p>業務部長会議(平成19年11月29日(木)) 出席委員8名 於)組合会議室 pm4:00～</p> <p>1 60周年記念祝賀会実行委員会の立ち上げ 実行委員を常任理事として今後、進めて行く。実行委員会に実施。</p> <p>2 開催日 平成20年10月17日(金)開催で検討する。</p>	<p>催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全原連HPリニューアル及び古紙回収ネットHPリニューアルを検討推進。 ・ 渉外広報委員会 ・ エコプロダクト2007出展に全原連協賛パネル作成。 ・ 全原連「ロゴマーク」使用規定作成。 <p>(5) 各地区報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市況は全般的に各地区タイトな状況が続いている。 <p>次回開催：新年会 平成20年1月25日(金) 17:00～浅草ビューホテル 役員会 平成20年3月12日(水) 15:15～16:30 センター会議室</p>

- 4・60周年記念史について
60周年史の作成と内容についての検討を
していく。外部業者等を使う。
- 5・その他

平成20年1月15日(火)全原連・中部
商の60周年記念祝賀会：近藤理事長参加
" 1月16日(水)理事会
(午前年始廻り)

東印工組との懇談会

開催日の設定：平成20年5月総会後の中
で決める。

時間は、会議 16時～17時半・懇親会
17時半

場所は、区民会館等で検討する。

12月度定例理事会(平成19年12月3日(月))

出席理事21名 於)組合会議室 p.m.4:00
近藤理事長挨拶

本年最後の理事会となりましたが、暮れのお
忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。
昨日、組合のゴルフコンペがゴルド佐野で行われ29名が参加しました。90を
切った人が6名もあり非常にレベルの高い内
容で盛大に行われました。本日も沢山の議案
がありますので、よろしくお願い致します。

〔各部報告〕

〔直納部〕

共販委員会より12月度の共販輸出について2
社(松本光春商店・ジェーオーピー)の入札
により、本日、検討委員会で協議した結果、
(株)松本光春商店の提示した店頭24円、持
込25円で決定しました。

全般的な市況では、家庭紙原料が11月1日か
ら2円の価格修正となりました。8月・10
月・11月と連続の価格修正となり家庭紙メー
カーは、原油、原料、梱包資材の値上げもあ
り、かなり厳しい状況となっている。産業古
紙も、これから年々、発生が増加することは
考えにくく、洋紙メーカーの引き合いも強く
非常に厳しい状況である。特更メーカーも年
内で廃業や工場の縮小がある所が多く非常に
厳しい環境となっている。

先日、全原連の需給委員会でインドの視察に
行ってきた。日本の昭和20年代の生活の様
で、非常に遅れている感があった。インフラ
が悪く工場見学へ行くのに片道5時間かかっ
た。日本から見学に来たのは初めてだったそ
うである。見学したのは、段原紙、新聞用
紙、印刷用紙のメーカーで一番多く生産して
いるところで、年間30万トンの生産をしてい
る。古紙はアメリカ、ヨーロッパから輸入
し、人手をかけて選別している。日本の30年

前の古い機械を使用しており、かなり遅れて
いるようである。日本の古紙は今の技術では
使えないようで、日本と同じレベルになるに
はあと、10年以上かかるのではと思われる。

〔品種別市況報告〕

〔上白、切付〕家庭紙原料に関しては、家庭紙
メーカーの方が先に動いている。古紙の発生
が少なく現実に製品在庫が少ない状況で、製
品欠品をすると、他のメーカーにとられてし
まう可能性が強いため、注文に応じてマシン
を動かしたい意向である。古紙の発生が必要
期に対して追いつかない状況である。現実的
に各家庭紙はタイト感が強く、古紙の調達に
動いており、家庭紙メーカーの大半は年明け
の在庫を確保しておきたいようである。今
後、原料がどのように供給されていくかは不
透明である。

〔新聞・雑誌〕タイト感が続いており、雑誌も
価格修正されている。古紙は、価格に反映し
た形で国内に還元されているのではないかと
思われる。洋紙メーカーが来年度の在庫を確
保したいので動いているようである。円高の
関係や中国の製品市場が良くないため国内と
国外のせめぎ合いとなっている感がある。

〔上台紙〕発生は、ほどほどで、産業古紙は
発生源が決まっているので特別に量は出てこ

ない。動きとしては、価格面で多少のプレミアが出ているところもあるようである。

〔オフィス古紙〕発生は少ない。国内では、静岡で一部のメーカーが直接、オフィスビルに買い付けに行っているという情報を聞いている。

〔返本雑誌〕10月は毎年、多少だが発生が多い。11月・12月は平月並みである。価格は、8月・10月・11月と3回の価格修正があった。特更メーカーが特に大変であり、一部、閉鎖するところもあると聞いている。又、漫画の紙の宅配をするのが大変であるようである。

〔集荷部〕集荷部は、12月に入っても発生が増えていない。折角、価格修正があっても、発生が少ない分マイナスとなってしまう商売にならない状況である。更に、過当競争があると利益を上げるのが難しくなってしまう。

〔広報部〕先日、新年号の発行のための打合せをした。新年の挨拶と各支部の忘年会の記事が中心となるので原稿を年内までに提出してほしい。1月～3月までの支部会の日程を事務局に連絡してほしい。

ホームページについては、広報部が窓口で更新を含めて管理していく事で了解を得る。

〔事業部〕労働時間等設定改善推進助成金制度に関するアンケートを11月中旬に広報誌送付と共に同封しましたが、回答数が少ないので、さらに協力をしてほしい。組合の合同新年会の出席に関して各支部長に出すようにして欲しい。来賓は、従来どおり。アトラクションはマジックを行う。

〔青年部〕12月2日の組合ゴルフコンペの幹事として動いた。又、青年部の忘年会を13日に行う。その中で、来年度に向けて組合合同新年会の手伝いと60周年記念祝賀会に関する件で話合いつ予定。

その他：組合の60周年記念祝賀会を来年行う。実行委員として常任理事のメンバー（正副理事長・業務部部长・支部長）で行う事の承認を得る。

新組合員として台東支部 近藤美實商店、足立支部（有）柿沼商店、近藤商店の3名の承認を得る。（平成20年1月1日）より加入。

直納部共販合同委員会

〔平成19年12月12日（水）〕
会議出席22名 於伊豆栄梅川亭 pm5:00
12月の共販輸出にしましては、2社による入札の結果、（株）松本光春商店が店頭24円、持込み25円で決定した。

1月の入札については、12月28日までに入札価格を出してもらい1月8日の共販輸出検討委員会で決定する。

市況に関しては、12月の輸出価格が円高の影響で関東商組の価格でも若干、下がってきている。調整局面に入ったのではないか。家庭紙は発生が少ない中、8月・10月・11月と価格修正があり、特更メーカーは、大変厳しい状況が続いている。

編集後記

広報部副部長 脇 克美

皆様、和やかなお正月をお過ごしになり、そろそろお屠蘇気分も消えて仕事モードになっていく頃ではないでしょうか。今年も『広報』ならびに広報部を宜しく願っています。

ところでお正月といえば「おせち料理」がつきものですが皆さんのお宅の重箱は漆塗りが多いと思います。我が家のお重は陶器製で丸い三段重ねです。私がロク口を回して作った自慢の品です。30年程前、家業に戻ってきたしばらくして私は陶芸教室に通いはじめました。自作の料理を自分で作った器に盛り付けたらと思ったからです。カルチャーセンターでしたが講師の方はデパートにも作品が置いてある中堅の方で芸大時代の飾匠が人間国宝の藤本能道氏ということで、私は人間国宝の孫弟子ということになります。(あくまで自称です、内緒にしてください)最初は土の練り方から教わりますが、これは慣れてきて30分程かかります。土を均質にし中に空気の粒が残らないようにしなくてはいい

ません。残ってしまうと本焼きの時に空気が膨張して作品が破裂してしまうからです。しかしこの土練りは、うどん・そば打ちと同じで私には一石二鳥のものとなりました。はじめの半年位は幼稚園の粘土遊びのように「紐づくり」とか「たたら作り」(土をかたまりにして厚みのある定規のようなたたらを使い同じ厚みの粘土板を切り出してそのまま皿にしたり、切ったり貼りつけたりして形をつくる)しかしこれはいささか単純作業に似て飽きてきます。そのころ「そろそろロク口をやってみますか」と師の声。はじめてロク口の前に座り、課題の湯呑み茶わんです。コップの様に真っすぐ土を上にはひいていきます。均一の厚みで上まで引き上げるのは後で広げたりすぼめたりするための基本です。はじめからうまくいくはずありませんが、私はロク口にハマりました。指先に全神経を集中させますから頭の中は仕事等の煩わしさから解放され、作品が思う様に仕上がる顔が自然にほころびて、非常な満足感が得られました。結婚して最初の正月、我が家にはお重が無いことに気付かされました。その頃には陶芸の方も大分上達し、思うような作品もできることになりました。しかし、はじめてみてそ

の大変さを思い知りました。ピッタリと寸法の同じ器を同時に三個作らねばなりません。土は乾いてゆく過程で収縮するので、同時に作り同じ様に乾燥させるのです。また、お重ですから重なるようにハメコミを彫らなくてはいいけません。週に一度、4ヶ月の月日をかけ、それが完成したのは8月、夏の蒸し暑い夜でした。正月には私がおせち料理を作り、一族の前に披露したのはいうまでもありません。そんなに大好きだった陶芸でしたが、十数年前の古紙不況にみまわれ、一人で残業をするハメとなり(社員にやってもらえるほど利益がでなかつたからです)教室に通えなくなりました。今は時間の余裕もできましたが酒を覚え、夜は飲んだくれてる只のオッサンになってしまいました。もうすこし年がいったらまたはじめてみようかなと、今では食器棚の奥の方にしまいこまれたままのお重を眺めて思いました。おせち料理もいつのまにか作らなくなりました。母が年末に注文する出来合いのお節を中心に母の作った料理を一族が囲むというのが最近の我が家の正月風景となっています。